

誰もが人間らしく生きられる社会を

日本共産党現職



物価高から くらしを守る

◎あなたの暮らしは以前と比べてどうなりましたか
◆苦しくなった 62.9%
◆変わらない 32.4%
(党の市民アンケート結果)

子育て支援のゼロ

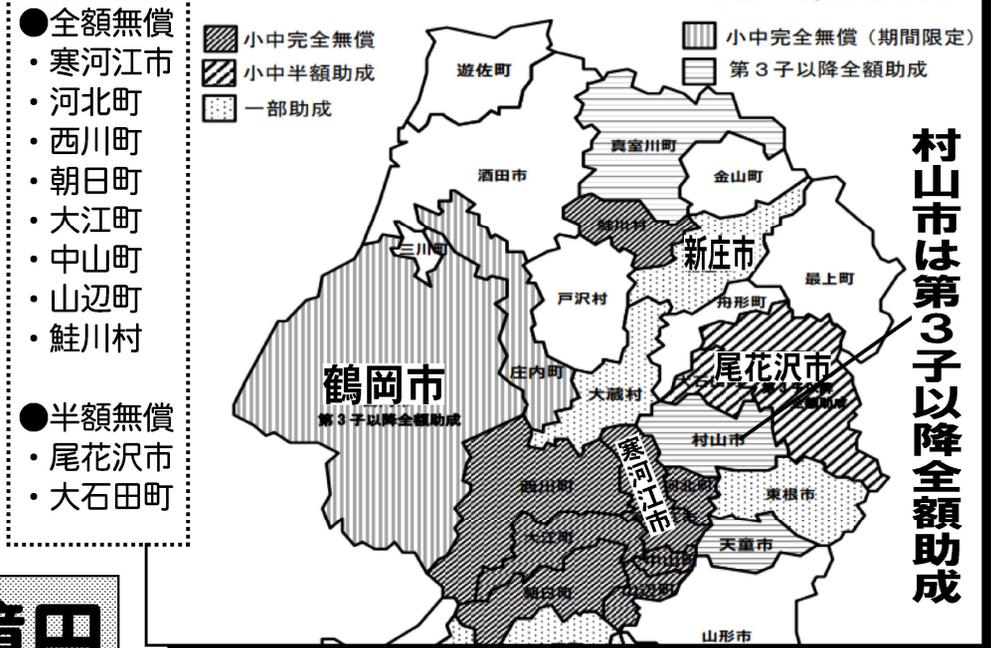
県内8自治体で無料 給食費ゼロ

18歳まで 国保税ゼロ

均等割



県内でもここまで広がっています **給食無償化**



財源は 市予算をくらし優先に 市予算(一般会計予算) **160億円**

高齢者に安心

介護保険の負担軽減

保険料・利用料減免、サービスとりあげ中止

年金で入れる特養ホームを



食料自給率の引き上げ 価格保障 所得補償

大小多様な 家族農業経営を支援



岸田
政権の

大軍拡・大增税ストップ!

村山民報

2023年10月中旬号外
発行 日本共産党村山市委員会
村山市白鳥1186-4 電話56-2064

市政動かす くらしを守る



日本共産党現職

① みなさんと力を合わせ 建設的提案で願い実現

- ◎福祉灯油券(福祉暖房費)の増額
灯油購入費助成が5000円から1万円に増額になりました。
- ◎国保税 子どもの均等割軽減
未就学児の均等割、半額助成。
- 給食費の物価高騰分を補助
- 小中学校トイレに生理用品配備
- 災害時のペット同行避難が可能に



② 発言回数ダントツ1位、民報でしっかり報告 市民の声をしっかり届ける

日本共産党現職は、この4年間、毎議会で一般質問を行い、また本会議での質問・発言回数(代表質問除く)は55回とダントツの1位で、みなさんの願いを市政に届けてきました。

「村山民報」、街頭演説で市民のみなさんに市政と活動をきっちり報告してきました。



③ 市政にも国政にも意見 住民負担増にきっぱり反対

国保税、介護の負担増に反対

日本共産党現職は「国保税の値上げ」「介護保険料の値上げ」となる条例案にきっぱり反対してきました。

「インボイス制度の延期を求める請願」に賛成

10月に導入された「インボイス」は、零細な事業者などに、経済的にも事務的にも大変な負担増が生じます。共産党現職はインボイス延期に賛成。一方、最大会派の自民党・公明党の議員は、討論もまともに行わないままに反対し請願を葬ってしまいました。

市議の態度 ○賛成●反対	共産	自民系
インボイス延期を求める請願	○	●
消費税引下げ求める請願	○	●
30人学級を求める請願	○	●

市民の声を まっすぐ市政に
あなたの願いを **日本共産党現職** に託して下さい